

ROLAND REPORT

**第40期 報告書**

2011.4.1 → 2012.3.31

*Better Life with Music*



# ローランド40年のあゆみ

## Better Life with Music

暮らしの中にもっと音楽を。  
ローランドは、楽器を演奏する楽しみ、  
より多くの喜びをご提案しています。

おかげさまでローランドは40周年を迎えました。

電子楽器の黎明期にあった1972年に大阪で創業。以来、独自技術と楽器づくりへの情熱で、世界中の音楽愛好家に愛される楽器をつくり、音楽シーンの発展に貢献してきました。これからも、「創造の喜びを世界にひろめよう」という企業目的の実現に向け、BESTを尽くし、株主の皆様をはじめ、ステークホルダーの皆様と共に共感される企業になるよう、努力してまいります。

### ● 売上高の推移と主な出来事





企業スローガン

**創造の喜びを世界にひろめよう  
 BIGGESTよりBESTになろう  
 共感を呼ぶ企業にしよう**

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
 2012年3月期の業績概況と今後の見通しについて、  
 ご報告させていただきます。

代表取締役社長 **田中英一**

■ **2012年3月期連結業績**

電子楽器事業では、経営ビジョンの「Better Life with Music」を実現するため、市場ニーズに合った新製品の投入とさまざまなマーケティング活動により需要を喚起する取り組みを継続しました。また、コンピュータ周辺器事業では、「事業の軸を増やす」、「コスト競争力の強化」、「マーケットマネジメントの強化」を重点施策として注力しました。

しかしながら、東日本大震災や、欧州の財政・金融不安、円高の進行が大きく影響し、2012年3月期の連結業績は、減収、減益となり、繰延税金資産の取り崩しもあり、大変遺憾ながら3期連続の当期純損失となりました。

配当金につきましては、当期純損失となったものの、

株主還元の基本方針に基づき、安定配当を重視し、期初の予想どおり、1株につき10円(中間配当金を含めて年間配当金は1株につき20円)とさせていただきます。

■ **2013年3月期連結業績予想**

2013年3月期は、新興国では需要拡大が見込まれる一方で、日本及び欧米諸国の景気回復のスピードは緩やかで、円高や欧州財政問題の再燃等、先行き不透明な状況が続くことが予想されます。

このような中、電子楽器事業では、市場規模が大きく業績への貢献度の高い、鍵盤楽器、打楽器、ギター関連機器の3つの分野に、それぞれ競争力の高い新製品を投入し、流通施策を強化することでシェアアップ

と顧客拡大に注力します。また、新興国市場については、各国のニーズに合った製品展開と流通強化に取り組みます。

同時に事業の効率化・合理化も進めてまいります。昨年スタートした欧州中央倉庫により、欧州地域における在庫・物流の統合管理を推進します。また北米でも、点在している倉庫やオフィス、人材リソースなどの共有化を図ります。

結果、第1四半期においては赤字が継続する見込みですが、海外市場において新製品の投入効果が表れ始める第2四半期以降は黒字化し、最終的に通期では、売上高が前期比6%増収の450億円、営業利益は前期10億円の赤字に対し4億円の黒字を予想しています。

コンピュータ周辺器事業では、積極的な営業展開に加え、適切な在庫水準の維持や、生産効率向上とコストダウンによる事業効率化を推進し、売上高は前期比8%増収の352億円、営業利益は前期比5%増益の

20億円を予想しています。

結果、連結の売上高は前期比7%増収の802億円、営業利益は前期比15億円増益の24億円、経常利益は17億円増益の19億円、当期純利益は1億円の黒字を予想しています。

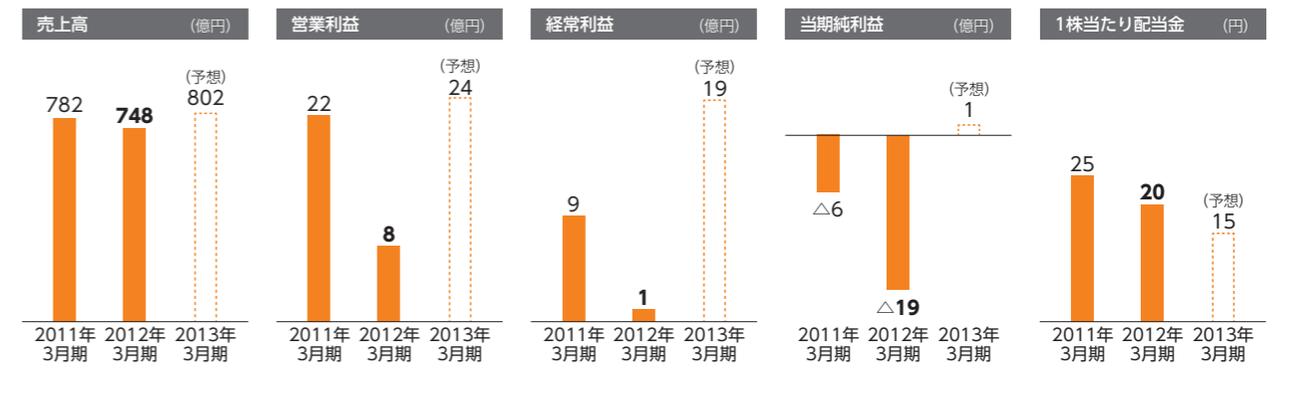
2013年3月期の配当は、リーマンショック以降の業績低迷からの回復に向け、必要な内部留保を高めるため、誠に遺憾ながら、2012年3月期と比較して5円減配となる1株につき15円を予想しています。

株主の皆様には、3期連続の赤字となり、大変ご心配をおかけしております。ローランドは皆様のご支援により、2012年4月18日創立40周年を迎えることができましたが、今こそ創業の原点に立ち返り、経営理念である3つのスローガンを原理原則とし、「Better Life with Music」の実現を真摯に追求することで、社会へ貢献してまいりたいと考えております。

引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

● **連結財務ハイライト**

※金額は億円未満を切り捨て表示しています。



ローランドは、業績への影響が大きい3つの主要カテゴリーで競争力のある新製品を投入し、シェアアップとともに新たなお客様の開拓に注力します。

## KEYBOARD

ローランドピアノ・デジタル  
**HP507** / HP505 / HP503



**家庭用電子ピアノの主力モデル「HPシリーズ」のラインアップを一新**  
ローランド最高峰の音源、鍵盤、ペダルを搭載し、グランドピアノさながらの美しい音や弾き心地を実現。上位モデル「HP507」「HP505」では、新技術により自然で動きのある立体的な音場を再現しました。

シンセサイザー  
**JUPITER-50**



**究極のシンセ・サウンドをコンパクト・ボディで実現したライブに最適なシンセ**  
フラグシップ・シンセサイザー「JUPITER-80」で好評の「SuperNaturalサウンド」を全音色に採用。重厚で大きなシンセ・サウンドはもちろん、ピアノやギター、バイオリンなどのアコースティック楽器の音色も自然で豊かに表現する76鍵盤のライブ用シンセです。

## DRUM

V-Drums  
**TD-30KV-S** / TD-30K-S  
TD-15KV-S / TD-15K-S / TD-11KV-S  
TD-11K-S



**新音源で電子ドラムのラインアップを一新**  
新開発の「Vドラム・スーパーナチュラル音源」により、連打時の自然な音色変化や、各ドラム・パーツ部の共鳴音、スタジオやホールに残響音まで再現し、ワン・ランク上の演奏感が楽しめます。

V-Drums Lite  
**HD-3**



**リビングで気軽に楽しめる、コンパクトな電子ドラム**  
心地良い打感と本格的なドラム演奏を可能にした低騒音、省スペースのホーム向け電子ドラム。

## GUITAR

VG Stratocaster®  
**G-5**



**米国フェンダー社のエレキギターとローランドのデジタル技術が融合した「V-Guitar」**

フェンダー社の定番エレキギターにローランドのギター・モデリング技術を搭載し、さまざまな種類のエレキギターや、アコースティック・ギター、また12弦ギターや4つの変則チューニングも再現する次世代ギターです。

Guitar Amplifier  
**GA-212** / GA-112



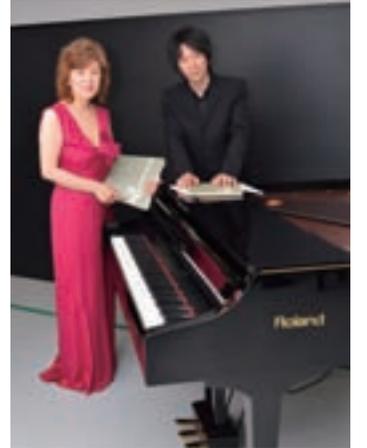
**新世代ステージ用ギター・アンプ**  
デジタル方式の「プログレッシブ・アンプ」を搭載し、桁外れのパワー感と究極の弾き心地、比類のない表現力を提供する新時代のステージ用ギター・アンプ。

### 1 「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン2012」のコンサートで「V-Piano Grand」が使用されました。 2012年5月5日 東京国際フォーラム

世界中から一流アーティストが集結し、4月27日から5月5日の9日間で46万人が来場した世界最大級のクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」の本公演で、ローランドの「V-Piano Grand」が使用されました。

- ・曲目：チャイコフスキー 組曲「白鳥の湖」より前奏曲(2台ピアノ版)  
ヴィシネグラツキー 2台ピアノのための24の前奏曲
- ・演奏：伊藤恵氏 / 北村朋幹氏

「2台ピアノのための24の前奏曲」では、1台は通常の調律、もう1台は調律を1/4音下げて演奏。調律を自由に換えられるデジタルピアノの特長と表現力の高さが評価され、ローランドの「V-Piano Grand」による演奏が実現しました。



### 2 新東名高速道路 浜松サービスエリアに音楽や楽器に触れることができる「ミュージック・スポット」誕生

4月14日に開通した新東名高速道路のサービスエリア「NEOPASA(ネオパーサ)浜松」に“音のある風景”をコンセプトに設計された「ミュージック・スポット」が誕生。下り線の「ミュージック・スポット」では、ローランドの最新の電子楽器に触れることのできる試奏コーナーやプロが演奏する映像を視聴できるコーナーが常設されています。ミュージック・スポット内のステージでは、さまざまなミニコンサート等も開催される予定ですので、ぜひ一度お立ち寄りください。



### 3 「Roland Wireless Connect」電子楽器とスマートフォン／タブレットで新しい楽しみ方を提案

ローランドのシンセサイザーや電子ドラム等の電子楽器に専用のワイヤレスUSBアダプターを差し込むと、iPhone等と無線接続でき、レコーディングやSNSを使ったユーザー間のコミュニケーションを楽しめます。

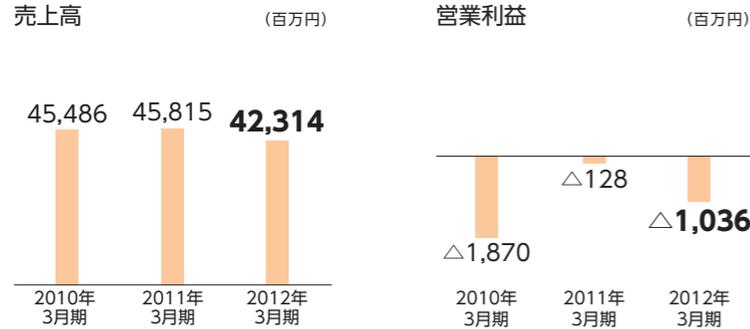


- |       |   |
|-------|---|
| 対応アプリ | <b>Air Recorder</b> …………… iPhoneやiPad touchの楽曲に合わせて演奏し、その演奏を録音することができます。                                      |
|       | <b>V-Drums Friend Jam</b> …… ドラマーのためのソーシャル・ツールのiPhone/iPod touch版。曲に合わせて「Vドラム」を演奏すると、その場で採点され、世界ランキングが表示されます。 |

※iPhone、iPod touchは、Apple Inc.の商標です。

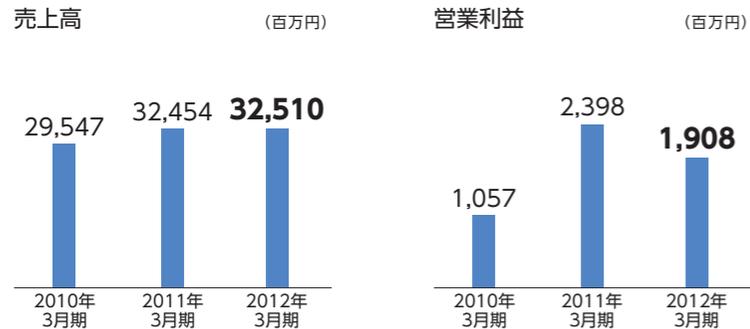
事業別の概況

■ 電子楽器事業



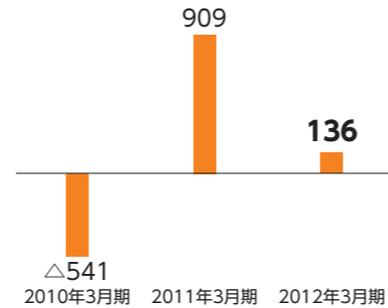
中国、ブラジル、ロシア等の新興国市場は着実に成長しましたが、日本、北米、欧州の主要市場では販売が伸び悩み、減収となりました。営業利益は減収に加え、円高の影響もあり、赤字幅が拡大しました。

■ コンピュータ周辺機器事業



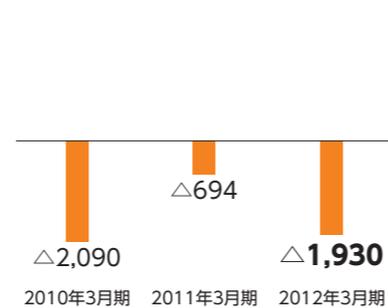
アジアでは現地メーカーとの競争激化等により伸び悩みましたが、プリンターの新製品が好調で日本は前期を上回り、北米や欧州も底堅く、売上高は前期並みとなりました。営業利益は、円高や販売費及び一般管理費の増加等により減益となりました。

経常利益 (百万円)



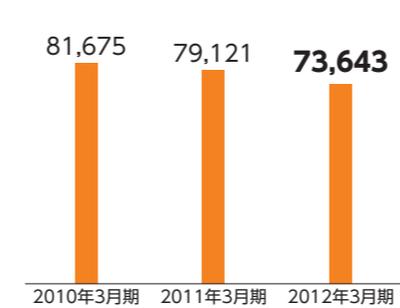
営業外収益が3億円、売上割引や為替差損等の営業外費用が11億円あり、経常利益は1億円となりました。

当期純利益 (百万円)



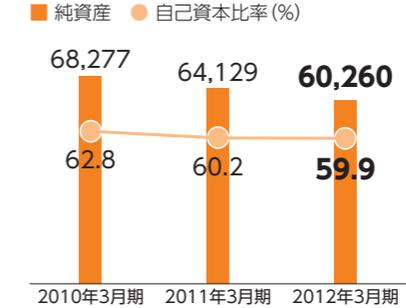
希望退職者募集による特別退職金等で特別損失が3億円、繰延税金資産の取り崩しを含む税費用が13億円、少数株主利益が4億円あり、最終利益は19億円の当期純損失となりました。

総資産 (百万円)



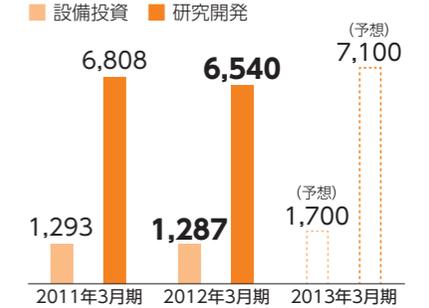
現金及び預金の減少46億円や円高進行による海外連結子会社の財務諸表の円換算額の減少等により、総資産は54億円減少しました。

純資産 (百万円)



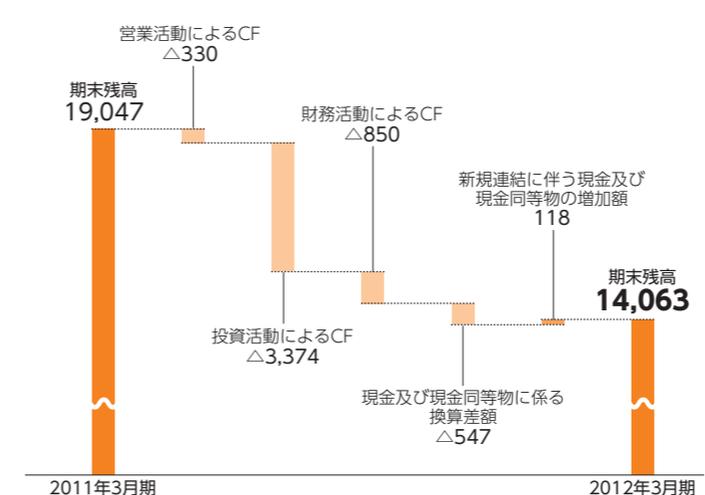
当期純損失19億円、剰余金の配当支払5億円、円高進行による為替換算調整勘定が11億円減少し、純資産は38億円減少しました。

設備投資・研究開発費 (百万円)



設備投資はコンピュータ周辺機器事業におけるタイ工場建設5億円、研究開発費は電子楽器事業で4億円増加を見込んでいます。

キャッシュ・フロー (百万円)



営業活動によるキャッシュ・フロー

前期は26億円の資金の収入があったのに対し、当期は仕入債務の減少等により3億円の資金の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

前期は17億円の資金を支出したのに対し、当期は関係会社株式の取得等により33億円の資金の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

前期は6億円の資金を支出したのに対し、当期は短期借入の減少等により8億円の資金の支出となりました。

連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	当連結会計年度 2012年3月31日	前連結会計年度 2011年3月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産	48,946	53,859
固定資産	24,696	25,261
有形固定資産	17,710	19,011
無形固定資産	1,602	1,250
投資その他の資産	5,383	4,999
<b>資産合計</b>	<b>73,643</b>	<b>79,121</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	10,465	12,238
固定負債	2,916	2,753
<b>負債合計</b>	<b>13,382</b>	<b>14,991</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	52,100	54,514
資本金	9,274	9,274
資本剰余金	10,801	10,801
利益剰余金	33,793	36,207
自己株式	△ 1,768	△ 1,767
その他の包括利益累計額	△ 7,964	△ 6,893
少数株主持分	16,124	16,508
<b>純資産合計</b>	<b>60,260</b>	<b>64,129</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>73,643</b>	<b>79,121</b>

連結損益計算書

単位：百万円

科目	当連結会計年度 2011年4月1日から 2012年3月31日まで	前連結会計年度 2010年4月1日から 2011年3月31日まで
<b>売上高</b>	<b>74,825</b>	<b>78,270</b>
売上原価	45,031	46,868
売上総利益	29,794	31,401
販売費及び一般管理費	28,921	29,131
<b>営業利益</b>	<b>872</b>	<b>2,270</b>
営業外収益	399	548
営業外費用	1,135	1,909
<b>経常利益</b>	<b>136</b>	<b>909</b>
特別利益	16	189
特別損失	329	276
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△ 176	822
法人税等	1,334	1,186
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△ 1,510	△ 364
少数株主利益	419	330
<b>当期純損失(△)</b>	<b>△ 1,930</b>	<b>△ 694</b>

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	当連結会計年度 2011年4月1日から 2012年3月31日まで	前連結会計年度 2010年4月1日から 2011年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 330	2,662
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,374	△ 1,744
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 850	△ 678
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 547	△ 1,768
現金及び現金同等物の増減額	△ 5,102	△ 1,529
現金及び現金同等物の期首残高	19,047	20,401
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	118	175
現金及び現金同等物の期末残高	14,063	19,047

会社の概要 / 株式の状況

会社の概要 (2012年3月31日現在)

商号	ローランド株式会社 (Roland Corporation)
設立	1972年4月18日
資本金	9,274百万円
主な事業内容	電子楽器、電子機器及びそのソフトウェアの製造販売並びに輸出入
従業員数	3,163人(連結) 886人(単体)

役員 の 状況 (2012年6月22日現在)

代表取締役社長	田中英一
専務取締役	西澤一朗
常務取締役	近藤公孝
取締役	柳瀬和也
取締役	池上嘉宏
取締役	木下裕史
取締役	三木純一
取締役	湯川純郎
取締役	富田高宏
取締役	ジョン・ブース
社外取締役	佐藤克昭
監査役(常勤)	中村健也
社外監査役(非常勤)	前川三喜男
社外監査役(非常勤)	細井為行

特別顧問	梯 郁太郎
会計監査人	有限責任監査法人トーマツ

事業所 (2012年3月31日現在)

本社工場	静岡県浜松市北区細江町中川 2036 番地の 1
工場	都田工場、松本工場
研究所	浜松研究所
試験センター	都田試験センター
流通センター	浜松流通センター
国内オフィス	札幌、東京、名古屋、大阪、福岡
海外オフィス	ロッテルダム
ローランド・ミュージック・スクール	札幌 / 名古屋 / 大阪 / 広島 / 福岡 横浜(ローランド・サテラ)
連結子会社	国内 2 社 海外 25 社

発行株式数及び株主数 (2012年3月31日現在)

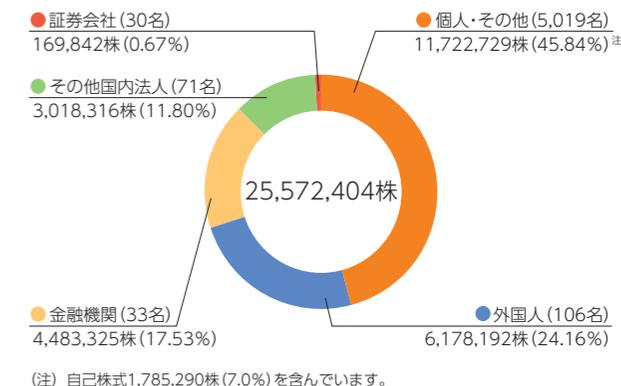
発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	25,572,404株
自己株式数	1,785,290株
株主数	5,259名

大株主 (2012年3月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
公益財団法人ローランド芸術文化振興財団	2,335	9.13
タイヨウ ファンド エルピー	1,789	7.00
梯 郁太郎	1,507	5.89
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,210	4.73
ノーザン トラスト カンパニー(エイブイエフシー)サブ アカウント アメリカン クライアント	1,119	4.38
ローランド社員持株会	876	3.43
株式会社りそな銀行	561	2.20
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	453	1.77
ノーザン トラスト カンパニー エイブイエフシー リューエス タックス エグゼンプテッド ペンション ファンズ	436	1.71
クレディ・スイス・セキュリティーズ(ヨーロッパ) リミテッド ピーピー セック イント ノン ティーアール クライアント	385	1.51

(注) 自己株式1,785,290株は大株主から除いています。

株式の分布状況 (2012年3月31日現在)



## 株主メモ

- 事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会** 毎年6月
- 単元株式数** 100株
- 基準日** 定時株主総会の議決権 3月31日  
期末配当金 3月31日  
中間配当金 9月30日  
(その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。)
- 上場証券取引所** 東京・大阪証券取引所市場第一部
- 株主名簿管理人/  
特別口座の口座管理機関** 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 各種お問い合わせ先** 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
株式事務に関するご照会 電話0120-232-711 (通話料無料)  
[土・日・祝祭日を除く平日 9:00~17:00]  
WEBサイト <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
- 郵便物送付先** 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 公告方法** 電子公告とし、以下の当社ホームページに掲載致します。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載致します。  
<http://www.roland.co.jp/ir/kouoku.html>

 Roland

ローランド株式会社

〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川2036-1  
TEL : 053-523-0230

## ローランド IRサイトのご案内

IR ページ

<http://www.roland.co.jp/ir/> (日本語サイト)  
<http://www.roland.com/ir/> (英語サイト)



IRメール配信を行っています。  
ぜひ、ご登録ください。

UD FONT

